

2010年度

科目名	教育方法学特講		
担当教員	長瀬 美子		
配当	専攻1	コード	53830
開期	後期	講時	金曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	「指導」について考える		
目的と概要	<p>本講義は、現在の子どもたちがかかえる問題をその背景から明らかにした上で、今日求められている「学び」のあり方やそのための授業づくりの方法(教育機器の活用も含めて)、子ども理解や学級経営の方法を中心に進めていきます。</p> <p>分析、作成、討論、発表など、学習方法を多様に組み合わせて行い、実践的力量的の形成に寄与したいと考えています。</p>		
成績評価法	講義への参加の様子とレポートにより総合的に評価します。		
テキスト	西川信廣、長瀬美子編『学生のための教育学』ナカニシヤ出版		
参考書	必要に応じて紹介します。		
履修に 当たっての 注意・助言	積極的な参加を望みます。		
講義計画			
第1回	オリエンテーション	特講の進め方	
第2回	学校が抱える問題(1)		
第3回	学校が抱える問題(2)		
第4回	「実践に学ぶ」とは(1)	実践分析の目的と意義	
第5回	「実践に学ぶ」とは(2)	実践をどのようにして分析していくか	
第6回	実践の分析(1)	実践を分析する	
第7回	分析に関する考察	実践から導き出される重要点は何か(意見交流も)	
第8回	実践の分析(2)	実践を分析する	
第9回	分析に関する考察	実践から導き出される重要点は何か(意見交流も)	
第10回	中間まとめ	二つの実践に見られる子どもの姿に「時代性」を見る	
第11回	実践の分析(3)	実践を分析する	
第12回	分析に関する考察	実践から導き出される重要点は何か(意見交流も)	
第13回	実践の分析(4)	実践を分析する	
第14回	分析に関する考察	実践から導き出される重要点は何か(意見交流も)	
第15回	まとめ	子どもに「働きかける」とは	